

+  
NURSE  
RECRUITMENT  
GUIDE  
+



# IZUMI



Izumi city general hospital  
**和泉市立総合医療センター** 

〒594-0073 大阪府和泉市和気町四丁目5番1号

TEL **0725-41-1331**



看護部HP



病院HP

〈2022年4月版〉

**IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL**

和泉市立総合医療センター／看護師募集案内





継続的な教育で誇れる看護を  
一歩一歩確実に。

# IZUMI

+

求める  
看護師像

+

- 誰に対しても相手を尊重した丁寧な言葉使いができ、患者さんサービスを意識した対応ができる人
- 学習した看護の知識、技術、倫理観、態度を活用し、組織の目標達成に向けて行動できる人
- 基準、手順に基づいて行動し、統一した看護実践を行うことで安心・安全な看護を提供できる人
- 与えられた役割を意識して行動し、チーム医療の中で役割を果たすことができる人
- 社会人としての自覚を持ち、協調性がありチームワークのとれる人
- 自己啓発能力を養い、常に学ぶ姿勢と向上心を持つことができる人



## EQUIPMENT OUTLINE

### 病院概要

病床数 307床  
〈内訳〉一般病床 275床(7:1看護配置/2交代)、緩和ケア病床 24床、ICU 8床

付帯施設 院内保育所(40名収容)、敷地内薬局

隣接環境 槇尾川公園、テニスコート

### 診療科目(33診療科)

救急科、内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、肝胆膵内科、内分泌・糖尿病内科、リウマチ・膠原病内科、脳神経内科、腎・透析内科、血液内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、精神科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、婦人科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科

和泉市立総合医療センターは、泉州医療圏の地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、がんゲノム医療連携病院として地域医療を支えている病院です。昨今、医療を取り巻く環境は、常に変化し、それに対応した医療が求められます。当センターでは、地域で暮らす市民の健康を守るためにその変化する環境に応じた医療の提供を行う病院です。「市民から選んで頂ける病院」を合言葉に職員一同取り組んでいます。

当センターの看護部は、「思いやりとやさしさのある心」を大切にして、質の高い看護実践を目標にしています。求める看護師像を示し、急性期医療と退院後の暮らしを考え、その人が生まれ育った地域で安心して暮らせる支援ができる看護師を育成します。

そして、常に患者さんを中心に考え、学ぶ意欲のある看護職を応援します。教育体制をより充実させ、人としての成長や看護の楽しさが得られるよう看護職一人一人のキャリアアップ、やりがいを積極的にサポートします。働きやすい魅力ある職場環境をつくり、人材を育てることが患者さんへの質の高い看護提供につながると考えています。

お互いを尊重し、考える力・実践する力を最大限発揮して、共に学び、共に成長していきましょう。



message 看護部長 川口いずみ



新人

田口知哉

呼吸器内科病棟では、主に肺炎やCOPDの患者さんが入院しています。また、肺がん疑いなどの呼吸器疾患の患者さんに対して気管支鏡検査前後の看護を行っています。日々、忙しい中でも不明なことは先輩看護師に相談し、一つひとつ指導をもらい、自分のペースで学ぶことができました。また、一年間での教育プログラムも整っており、自信を持って看護に取り組んでいます。2年目も1年間で学んだことを活かし患者さんに寄り添った看護を提供できるよう努めたいと思います。

新人

中野絢乃

看護方式は、固定チームナーシングで、メンバー間での協力体制が整っています。わからないことがあればすぐに相談できる環境にあります。新人研修や、プリセプターシップ、キャリアラダーなど教育体制が整っているため自分に合った学習ができ、指導も受けることができるため、スキルアップができます。仕事では、悩むことが多いですが、患者さんとの信頼関係を築き、安全・安楽に入院生活を送ってもらえるよう看護することを心掛けています。先輩たちのような看護師になれるよう頑張ります。

実地  
指導者

阪上友美

新人は実地指導者(プリセプター)だけでなくスタッフ全員でサポートしています。私も実地指導者は初めてであり、私自身も学ぶ姿勢で関わっています。言葉で伝えることはむづかしく、信頼できる先輩看護師も多いため、指導で行き詰った時は、先輩看護師に相談しアドバイスをもらうことができます。病棟で働くことは楽しく、今後、新人にもそのように思ってもらえるように一緒に学び、良い関係を築きたいと思っています。

実地  
指導者

前田若葉

看護師は、患者さんの命に直接関わる業務が多く、緊張感、責任感がある仕事です。慣れるまで大変なこともあると思います。その反面、患者さんに寄り添い、患者さんの声に耳を傾け看護していく中で、やりがいや達成感を感じ取れることも多いです。新人看護師と一緒に成長していけるよう努めています。

annual SCHEDULE  
年間スケジュール



one day; 病棟看護師の1日

8:00	出勤	14:00	お昼のラウンド
8:30	朝の情報収集	16:00	看護記録・看護計画
8:45	ウォーキングカンファレンス	16:30	夜勤者への引継ぎ
9:15	ベットサイドケア	17:00	退勤
12:00	昼食		

看護部の教育理念は、やさしさと思いやりをベースに知識に基づく判断! 倫理観をもって根拠ある看護の実践ができる人を育成することです。1年間を通して実地指導者(プリセプター)がマンツーマンで指導を行い、それを部署全体で支えています。また、e-ラーニングを導入していつでもどこでも学べる環境を整えています。

POINT

教育責任者 森佳恵





東  
east

8F

肝胆膵内科・消化器内科・婦人科

主に検査、手術、化学療法、ペインコントロール症状緩和ケアなどの治療が行われています。少しでも患者さん・ご家族の不安を少なくできるよう看護部の理念にある「やさしさ」と「思いやり」を心がけ、看護に取り組んでいます。



循環器内科、脳神経内科、リウマチ膠原病内科、小児科

循環器疾患だけでなく、難病患者さんや透析を受ける患者さん、小児など幅広い看護を実践しています。安心して療養できる環境や安全なケアの提供を意識して温かい心のこもった看護を実践しています。



西  
west

8F

東  
east

7F

外科、泌尿器科、形成外科、皮膚科

診療科が6科と多く周術期病棟であるため、1日約10件の手術があります。術式も多いため外科看護の経験ができるだけでなく、各診療科の特性も学ぶことができます。患者さんが少しでも安心して療養できるよう思いやりの看護を目指しています。



整形外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、口腔外科

術前・術後・リハビリテーションを受ける患者さんが入院されます。患者さんができるだけ元の健康な状態に近づけるよう、多職種と連携しながら看護を行っています。相談しやすい環境で、協力し合いながら仕事をしています。



西  
west

7F

東  
east

6F

呼吸器内科・内分泌・糖尿病内科

喘息、肺炎、気胸など急性期症状の病態に加え、人工呼吸器管理などを学ぶことができます。個別に実地指導者（プリセプター）が付き、知識や技術の指導、精神面のフォローもあり安心して成長できます。



呼吸器内科・内科系混合病棟

呼吸器疾患を中心とした、内科系の混合病棟です。検査目的入院から、教育・指導目的の入院など様々な看護を学ぶ事ができます。また、患者さんが安心して療養できるよう、常に思いやりのある心のこもった看護の提供に努めています。



西  
west

6F

東  
east

5F

腫瘍内科、血液内科

化学療法・輸血療法・放射線療法などの治療を受ける患者さんの看護が中心となります。クリーンルーム（無菌治療室）5床と準クリーンルーム8床を有します。患者さんの想いを傾聴し、寄り添った看護をチーム全体で実践しています。



緩和ケア病棟（PCU）

患者さんのその人らしさを大切にし、多職種で協働して全人的なケアを行っています。病棟で過ごされる日々が患者さん・ご家族にとって癒しの時間となるよう、温かい看護に努めています。



西  
west

5F

4F

ICU

周術期・呼吸／循環の2チームを結成し、講義や実践型トレーニングを通してスキルアップを目指しています。また、ACLS、口腔ケア、NSTなどのチームで、多職種協働を実践しています。



手術室

BCR（バイオクリーンルーム）を含む6室があり、11診療科が幅広い手術に対応しています。2020年度よりダヴィンチ手術を開始し、多職種がチームで手術に取り組んでいます。新人看護師には、段階を追って成長できるよう、丁寧な指導や振り返りを行っています。効率的で働きやすい環境づくりを目指しています。



3F

化学療法室

がん化学療法認定看護師が在籍し、細やかな対応を心がけ、温かで思いやりのある看護の実践に努めています。看護師、医師、薬剤師がチームとなり、患者さんへ医療とケアを提供しています。



透析室

透析室は、維持透析、緊急透析や血漿交換、血液吸着療法などの血液浄化療法を行っています。医師・臨床工学技士と協働し、安心して治療を受けて頂けるように、透析の安全管理や、セルフケア指導、フットケアなどを実践しています。



2F

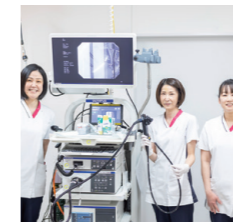
救急外来

24時間365日救急を受け入れ、時間外診療も行っています。多くの診療科が揃っている当センターの特性を生かし、必要に応じて専門科との連携をしながら、地域に寄り添う医療を提供しています。



内視鏡室

患者さんに安心して検査を受けて頂けるよう専門性を高めつつ、患者さんに寄り添う看護を提供しています。



地域連携センター

当センターと地域の医療機関・施設をつなぐ部署です。患者さんがスムーズに医療を受け、安心して退院できるよう、多職種と協働して関わっています。

